

マルチタスク対応力向上トレーニング



研修のねらい

限られた時間の中で様々な業務を遂行するに当たって、組織としての優先順位付けや問題解決などのスキルの向上を図ります。

受講対象者

県職員：60人・各回20人

次のいずれかに該当する職員

- ・令和5年4月1日以前に採用された主事・技師・主任級の職員
- ・令和7年4月1日以前に採用された主事・技師・主任級の職員で、令和8年4月1日現在25歳以上の職員

市町村職員：60人・各回20人

主任級以下の職員

開催日時

- | | |
|-----------|------------|
| ①8/26(水) | 9:00~16:30 |
| ②9/25(金) | |
| ③10/28(水) | |

備考

【県職員のみ】（昇任試験受験要件対象研修）

※受講後、レポート提出が必要です。

研修概要

(株)インバケット研究所

講師 辻 克則

- ・演習問題（インバケット）
- ・重要度と緊急度
- ・優先順位設定の基礎知識
- ・問題解決力の習得
- ・自分のクセの把握と改善点

※演習問題では、管理職目線の題材を取り扱いますが、どの職位・職種であっても役立つ技法を学ぶことができます。



- ・業務が多くて何から手をつければいいのか分からない人
- ・業務処理の優先順位のつけ方を学びたい人



- ・マネジメント力（計画力、管理能力）
- ・業務処理能力（分析力、優先順位設定スキル、判断力）



- ・かなり実践的な内容で、自分の問題対応の傾向がわかった。
- ・管理職でなくてもためになる内容であり、将来を見据えてどう動けばいいか具体的に理解することができた。
- ・具体性が高く、自分の業務に活用できる。